

轟 と ど ろ

平成20年4月28日
4月号



就任のご挨拶

この度の異動で、泉第八小学校に勤務させていただくことになりました校長の米多 等（よねだ ひとし）です。どうぞ宜しくお願いします。

出身は、球磨郡錦町で嫁、母、娘二人（大学2年、高校1年）の5人家族です。着任して早や1ヶ月を迎えようとして

おりますが、もう既に祝賀行事の席で何度もお会いした方々が殆どで、何年も勤めているような錯覚に陥っています。有難い限りです。

さて、定期的に学校の様子や考えを保護者や地域の皆様方にお知らせすることを目的として「校長だより 轟 とどろ」を発行することにしました。轟とどろは、樫木かぐらの舞の中でも一番躍動感あふれる舞とお聞きしました。本校の子どもたちが「轟」の舞のように生き生きと育って欲しい願いで命名しました。



職員の紹介をします

本年度も6人体勢で、お子様の教育活動に頑張ります。校長以下、那〇〇〇郎教頭（2年目）、合〇〇〇教務主任（12年担任）、吉〇〇〇体育主任（34年担任）、林〇〇〇研究主任（56年担任）村〇〇〇み調理員です。年齢的には、やや初々しさ？には欠けませんが、経験豊富なベテランの味とやる気には自信のあるメンバーとなっています。宴席構成でも、最後までお付き合いタイプと、ぼちぼちタイプそして運転手タイプでバランスが取れています。



10日（木）に一本檜の岩崎さんのご協力で、本校の子どもたち全員、山桜の植林体験をさせていただきました。都会では味わえない贅沢体験です。山桜の植え付けをした後に、鹿から守るためのプラスチックカバーを取り付け、支柱に固定しました。子どもたちが20歳になるころには、きっと樫木地区の山の一角が満開の山桜で覆われることでしょう。また夢あふれる取組が実践できました。

校 長 コ ラ ム

「教育の基本は、して見せて、いって聞かせて、させてみて、ほめてあげよう」

本校は、本年度の教育スローガンに「して見せて、いって聞かせて、させてみて、ほめてあげよう」を掲げて取り組みます。

これは全ての教育の基本です。まずは、親も教師も子どもたちに言う前にしてみせることが第一歩です。そして要領を教え、子どもにさせてみましょう。上手にはできなくても必ず褒めま



入学おめでとう

平成20年度も木〇〇也くんと丸〇〇音さんの二人が入学してくれました。本当にうれしい限りです。入学式では、きちんと元気な声で返事をすることができました。保護者の皆様も心からお喜びのことでしょう。地域の皆さんも多数ご参加されて、二人の入学をお祝いしていただき大変うれしく思いました。

担任は、合〇〇〇先生です。スキンヘッドの豪傑で優しい先生です。二人は、上級生のお世話もあり学校生活にも慣れて、笑顔の毎日を送っています。〇〇くん、〇〇さん頑張ってください。



見知り遠足・親子貝掘り大成功に

4月20日（日）に開催しました見知り遠足・親子貝掘りは、絶好の晴天に恵まれ、全員が完歩し、大ハッスルの貝掘りも例年以上に収穫することができました。親子で仲良く貝掘りをしている様子は、ほのぼのとして本行事の有意義さを感じました。やまめ荘の黒木さんには、今年もバスを出していただき心から感謝いたします。何といっても子どもたちの笑顔が一番でした。

山桜の記念植樹体験